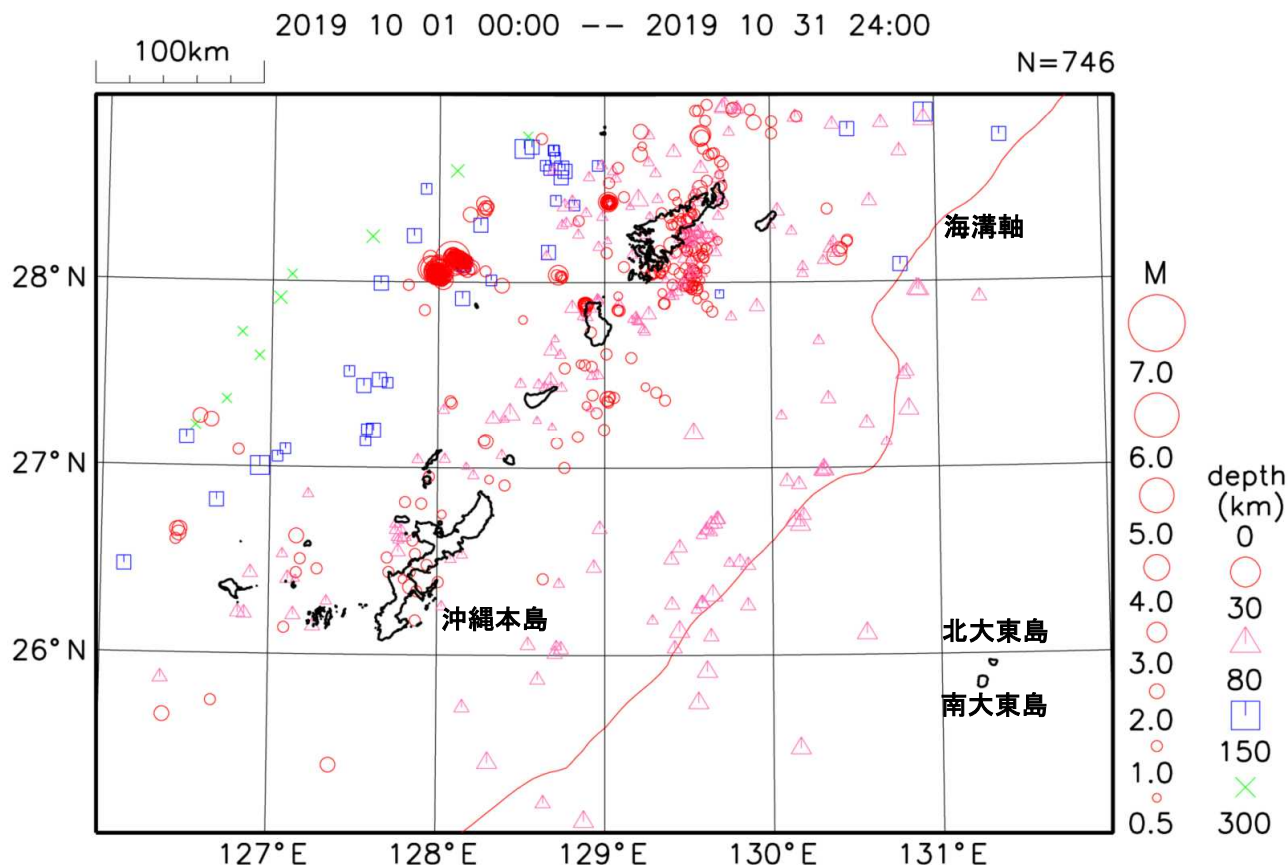


# 地震活動図

2019年10月

南大東島地方気象台

## 震央分布図



図中の記号 M：マグニチュード depth：震源の深さ

N：地震回数（マグニチュード0.5以上の回数です）

大東島地方及び沖縄本島地方で震度1以上を観測した地震を吹き出しで示しています。

### [ 概 況 ]

今期間に、大東島地方及び沖縄本島地方とその周辺（図の範囲内）で観測した地震は746回（9月555回）で、このうちM4.0以上の地震は6回（9月1回）でした。

また、震度1以上を観測した地震は、大東島地方（9月0回）及び沖縄本島地方（9月0回）ともにありませんでした。

#### ※ 資料中のデータについて

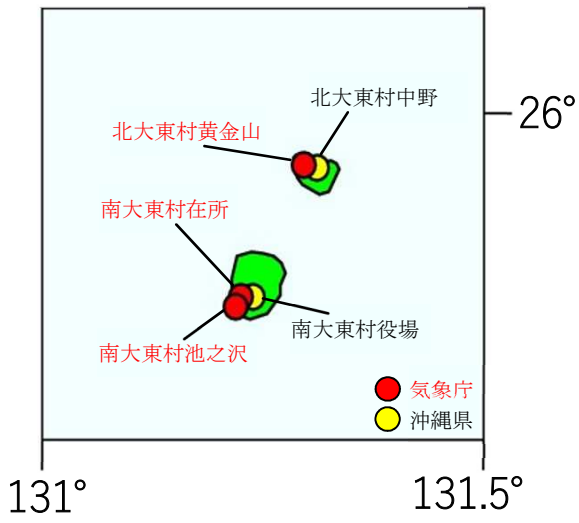
この資料は、国立研究開発法人防災科学技術研究所、北海道大学、弘前大学、東北大学、東京大学、名古屋大学、京都大学、高知大学、九州大学、鹿児島大学、国立研究開発法人産業技術総合研究所、国土地理院、国立研究開発法人海洋研究開発機構、公益財団法人地震予知総合研究振興会、青森県、東京都、静岡県、神奈川県温泉地学研究所及び気象庁のデータを用いて作成しています。また、2016年熊本地震合同観測グループのオンライン臨時観測点（河原、熊野座）、米国家間地震学研究連合（IRIS）の観測点（台北、玉峰、寧安橋、玉里、台東）のデータを用いて作成している。

#### ※ 概況中の震源の深さについて

震源の深さは、精度がやや劣るものは表記しないことがあります。

#### ※ データについては精査により、後日修正することがあります。

### 大東島地方の震度観測点



本件に関するお問い合わせ先

(南大東島地方気象台)

電話 09802-2-2006

<https://www.jma-net.go.jp/daitou/>

# 「緊急速報メール」の受信

## ～もしもの時にそなえて～

「緊急速報メール」は、気象庁が配信する緊急地震速報、津波警報、気象等に関する特別警報、噴火に関する特別警報や国・地方公共団体による災害・避難情報などを受信できる携帯電話事業者（NTTドコモ、KDDI・沖縄セルラー（au）、ソフトバンク）が無料で提供するサービスです。回線混雑の影響なく、特定のエリア内の対応端末（スマートフォン・携帯電話）に一斉に配信されます。



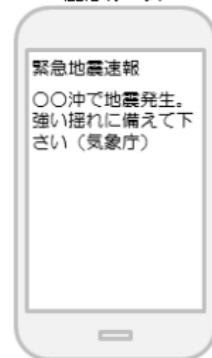
### 「報知音を確認しておきましょう！」

携帯電話（スマートフォン含む）で緊急速報メールを受信したときには、専用の報知音の鳴動があります。報知音は、ブザー音（緊急地震速報）と着信音（津波警報、特別警報、災害・避難情報）があります（各社共通）。

緊急速報メールが受信されたことがすぐにわかるよう、報知音を確認しておきましょう。

報知音等は携帯電話会社の公式ウェブサイトから確認することができます。

緊急地震速報（警報）  
（配信イメージ）



- NTTドコモ : <https://www.nttdocomo.co.jp/service/areamail/>
- a u : <https://www.au.com/mobile/anti-disaster/kinkyu-sokuho/>
- ソフトバンク : [https://www.softbank.jp/mobile/service/urgent\\_news/](https://www.softbank.jp/mobile/service/urgent_news/)
- ワイモバイル : [https://www.ymobile.jp/service/urgent\\_mail/](https://www.ymobile.jp/service/urgent_mail/)

### 「緊急地震速報を「緊急速報メール」で受信したとき」

緊急地震速報は、情報を見聞きしてから地震の強い揺れが来るまでの時間が**数秒から数十秒**しかありません。その**短い間**に身を守るための**行動を取る必要**があります。

気象庁が配信するその他の現象の対応行動は、気象庁ホームページから確認することができます。



**緊急地震速報を受信したときは落ち着いて身の安全を確保してください！！**

緊急速報メールの配信について（気象庁ホームページ）

<https://www.jma.go.jp/jma/kishou/known/tokubetsu-keiho/kinsoku.html>



地震・津波に関する情報は  
沖縄気象台ホームページまで  
<https://www.jma-net.go.jp/okinawa/index.html>



